かじき 広報

題字　宇都宮町長

人口・世帯の動き
（平成2年11月1日現在）

総人口23,820人（△）	出生　24人
男　11,204人（△ 6）	死亡　13人
女　12,616人（△ 5）	転入　95人
世帯数 8,365戸（△ 3）	転出 117人

●（　）内は前月との比較

下原さや子さんと中野志穂さん

ミス滝姫登場

第一回龍門滝まつりに〝ミス滝姫〟登場――。

龍門滝まつりの目玉は、何といっても〝ミス滝姫〟。林敏克実行委員長から、チャーミングで笑顔の素敵な二人のミス滝姫に、認定証が贈られると、会場からは祝福の拍手が、一斉に湧いていました。

また、加治木では初めてのミス誕生とあって「滝観音」も親戚ができたみたいに、ご満足（？）のようでした。

二人のミス滝姫を紹介します。

中野志穂さん（二〇歳）
学生（中浜）

下原さや子さん（二〇歳）
相互信用金庫勤務（高井田）

おめでとうございます。

平成2年
12月号

今月のページ

☆町長選挙…2ページ　☆龍門滝まつり…3ページ　☆一般・水道会計上半期報告…4～5ページ　☆学校あれこれ…6～7ページ　☆まちの話題…8～9ページ　☆カメラルポ…10～11ページ　☆万葉集の本を寄贈…12ページ　☆熱戦スポーツ……13ページ　☆みんなの広場…14ページ　☆文芸・暮らしのワンポイント……15ページ　☆おしらせ……16ページ

●No. 434　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62―2111●

町長選挙

宇都宮明人氏が再選

投票率はは四三・七二パーセント

任期満了に伴う町長選挙は十二月二日、十五投票所で投票が行われ、即日開票の結果、宇都宮明人氏(五六)が再選されました。

今回の町長選挙は、現職の宇都宮明人氏と鹿児島市在住の山之内一豊氏(三六)の二人が立候補して行われました。

投票当日の有権者は、一六、六十八人(男七、五八九人、女九、〇二九人)で、このうち七、二六六人が投票しました。

最終投票率は四三・七二パーセント(男四〇・七七パーセント、女四六・二一パーセント)で、前回(昭和六十一年)七五・八九パーセントを三二・一七パーセント下回る結果となりました。

投票率が最も高かったのは、第十一投票所(旧鎮守小学校)の六九・〇六パーセントで、また、最も低かったのは、第一投票所(加治木中学校)の三六・六一パーセントとなっています。

□候補者の得票数(選管最終)

宇都宮明人氏　六、四一八票

山之内一豊氏　六六二票

当選証書を授与

町長選挙(十二月二日執行)の当選証書の授与式は十二月六日、町選挙管理委員など関係者が出席して役場・第一会議室で行われました。

この日は、二期目の当選を果たした宇都宮明人氏に、嶺元政範選挙管理委員長が「おめでとうございます。町発展のため、がんばって下さい」と当選証書を手渡しました。

投票所別投票率

区	投票場所	投票率(%)
1	加治木中学校	36.61
2	町営体育館	51.20
3	福祉センター	45.24
4	性応寺	43.23
5	錦江小学校	39.41
6	岩原公民館	40.17
7	豊町公民館	39.00
8	加治木小学校	36.67
9	永原小学校	51.77
10	ひなば公民館	61.45
11	旧鎮守小学校	69.06
12	西浦公民館	54.68
13	川内公民館	60.77
14	小山田大字公民館	57.03
15	旧中野小学校	46.77
合計		43.72

世界の加治木をめざして

加治木町長　宇都宮明人

政治信条

「誠心・誠意・公平」

私は町政の推進に当たり、常に高潔と公正を旨とし、町民が、国の内外を問わず何処に行っても自分の生まれ故郷を自漫できるまちづくりをめざし、日本の加治木、世界の加治木を目標とし、二十一世紀の町民への橋渡しとし、次のことを重点施策にがんばってまいります。

第一に、自然の資源を有効利用し、健康で心豊かな創造的人間の育成。

第二に、文化的資源の有効利用。健康で文化的生涯教育の推進、文学、体育、芸術、福祉、教育、文化財等の文化ゾーンの建設。

第三に、都市計画として、下水道、道路網、公園等の整備、住宅ゾーン、商業ゾーン、農業ゾーン、レジャーゾーン、研究ゾーン及び交通体系の確立。

◇　◇　◇

宇都宮明人　56歳

▽中央大学卒業。総合建築会社・企画、営業部長などを歴任。

▽一級建築士事務所代表取締役。都市計画等建築マーケットコンサルタント。

▽昭和61年、加治木町長(現在に至る)

住所・反土二四四〇

町長の略歴

十二月二十八日から一月四日まで休館

町立図書館と郷土館、椋鳩十文学記念館の年末・年始の休館日は、次のとおりです。

返本や継続貸し出しなどの手続きは、お早めにお願いします。

■休館日

十二月二十八日(金)から一月四日(金)まで八日間

▽十二月二十七日(木)は、郷土館……正午

図書館……午後四時半

椋鳩十文学記念館……午後五時まで開館します。

ご利用ください。

五人の委員を任命

図書館協議会

任期満了に伴う図書館協議会委員に、箒野守さんら五人が任命されました。

これは、十月の定例教育委員会で決定されたもので、向こう二年間、町立図書館の運営に関することを審議していただくことになります。

委員は、次のかたがたです。

箒野　守　加治木小学校長

兼田勝久　文教厚生委員長

取違徳子　食生活改善推進委員会長

留岡繁男　社会教育委員

佐藤一馬　公民館運営審議会委員

第一回 龍門滝まつり

たいへん良かった大成功！

第一回龍門滝まつり

日本の滝一〇〇選に選定された龍門滝を、全国にアピールしようと、第一回龍門滝まつりが十一月二十五日開催され、会場の竜門滝周辺は、町内外から訪れた二千人余りの人たちでにぎわい、大盛況のうちに終わりました。

開会宣言やテープカットが行われた後、竜門司坂や金山橋、板井手の滝、雲水峡、蛍の滝、川蟬の滝をめぐる『滝めぐり』には、親子連れや、若いカップルなど約八百人が参加しました。

下新道の藤井節夫さんは「こんないい場所があるとは知らなかった。たいへん良かった。大成功ですよ」と言いながら、西南の役で薩軍が通った、竜門司坂の茶店で甘酒をふるまわれて飲んだり、また、コース（二・五キロ）途中に設けられた五つの関所では、通行手形に記念スタンプを押印。川蟬の滝ではのどかな小鳥のさえずりや、滝のせせらぎの音を聞いたりして秋のひとときの散策を満喫していました。

ステージショー（反土地区太鼓踊り）

ステージショーもにぎやかに

会場には、町特産品の展示即売コーナーや日本の滝一〇〇選ポスター展示コーナー、昼食コーナーなどが設けられ、訪れたおおぜいの人たちでいっぱいでした。

〝キャンキャンズ〟さあ、ステージショーの開演です。

勇壮なカネと太鼓の音にのり、反土地区太鼓踊りが入場。各コーナーに散っていた人たちも、その響きにつられて、会場ステージに続々集まって来ました。

ステージでは、絵画・フォトコンクールの表彰や、子どもたちのコーラ早飲み競争・品名当てクイズが行われた後、西浦地区の棒踊りや錦江小学校の金管バンドの演奏、歌謡ショー、木田地区の大脇修身さんらによる馬踊りなどが披露されました。

滝めぐり

表彰された方々は、次のとおりです。

〔フォトコンクール〕
特　選　岩田一郎（今町）
準特選　入部兼宣（於里）

〔絵画コンクール〕
金賞　武田　愛（加治木小六年）
銀賞　小浜氏浩（永原小六年）
銅賞　宮路祥子（錦江小六年）
佳作　古川綾子（竜門小四年）
〃　立石伸也（柁城小六年）

□龍門滝まつりは、毎年開催されます。町民一体となって成功させましょう。

特産品・展示あれこれ

２年度（4月～9月）わが町の家計簿公表

町民１人が背負っている町の借金	18万2,443円
町民１人が納める町の税金	7万4,216円
町民１人に使われる町のお金	21万4,805円

（住民基本台帳人口23,468人で割ったもの）

町の借金は47億6,022万円（２年度未残高見込み）

２年度中の主な建設事業

▷農村基盤総合整備事業 6,060万円▷緊急地方道路整備事業4億7,553万円▷橋りょう新設改良事業 3,000万円▷農村地域農業構造改善事業4,066万3千円▷森林総合利用促進事業826万7千円▷並型漁礁設置事業660万円▷新沿岸漁業構造改善事業1,499万1千円▷準用河川改修事業4,200円▷公園整備事業1,603万6千円▷特定交通安全施設整備事業 4,000万円▷公営住宅建替事業 3億9,373万5千円▷錦江小学校大規模改造事業6,060万円

２年度４月～９月に使ったお金

（９月30日現在）

２年度４月～９月に入ったお金

（９月30日現在）

一般会計 執行率は31・3パーセント 平成二年度・上半期

平成二年度の当初予算額は、四十六億九千万円で、上半期に二回の補正（三億五千百五万円）を行い、五十億四千百五万円となっています。

収入済額は、二十五億四千百六十七万九千円（収入率50・4パーセント）で、支出済額は十五億七千六百六十六万四千円（執行率31・3パーセント）となっています。

十六億四千四百二十三万二千円 普通建設事業費

投資的経費の内訳は、普通建設事業費が、十六億四千六百二十三万二千円（32・6パーセント）、災害復旧事業費は、二千八百三十四万二千円（0・6パーセント）で投資的経費の予算に占める割合は、33・2パーセントとなります。

◇　◇　◇

町債（町の借金）の元年度末の現在高は四十三億八千九百四十五万円で、今年度借入予定額は五億九千百十一万二千円、また、今年度償還額は二億二千三十四万二千円で、二年度末残高は四十七億六千二十二万円になる見込みです。

町の標準財政規模三十四億七百八十三万九千円の一二七・三パーセントに当たり、町民一人当たりでは二十万二千八百三十九円となります。

水道事業

一億六千二百五十万四千円

平成二年度・上半期の給水収益

水道事業会計の上半期（四月から九月まで）の状況を見ると、水道事業収益は、一億七千二百八十七万三千円（昨年同期・一億五千九百四万二千円）で、水道事業費用は一億四千五百八十三万二千円（昨年同期・一億二千八百八十八万三千円）となっています。

事業収益のうち、給水収益は、一億六千二百五十万四千円（昨年同期・一億五千二百九十三万八千円）で、収益の98・5パーセントを占めており、昨年同期と比べ九百五十六万六千円（6・3パーセント）増加しています。

▽水道事業費用（上半期）

1億4,583万2千円

▽水道事業収益（上半期）

1億7,287万3千円

郵便局から

町民の方の御理解と御協力を

国際ボランティア貯金協議会発足

加治木郵便局では、去る十一月五日、国際ボランティア貯金準備委員会を開催し、同日付で発足して、予約活動を十二月一日から開始しています。

これは郵政省が、開発途上国において戦禍や地震、干ばつ、洪水等により、一日約四万人の子どもの命が奪われている現状を考え、救いの手を差しのべることを目的とした「国際ボランティア貯金協議会」を発足したもの。現在、御利用いただいている、郵便局の通常預金利子の20パーセントを御寄付（通常預金残高十万円で五百二十円程度）していただき、民間海外援助団体を通じて、この寄付金をお役に立てようとするものです。

皆様方の御理解と御協力をお願いします。

委員の皆様を御紹介します。（敬称略）

▽会長・林敏克（商工会々長）▽副会長・増田昌弘（自治会連絡協議会長）・大吉操（観光協会長）▽理事・西山久子（地区公民館婦人部長）・下松瀬正良（郵政省退職者）・平八重秀信（加治木郵便局長）・野間清一（加治木須崎郵便局長）▽南薗義久（地区公民館連絡協議会長）▽委員・平田豊文（自治会連絡協議会副会長）・藤井節夫（〃）▽岡山スミエ（簡保払込連合会長）・永井良江（地区公民館副部長）・坂元広子（商工会婦人部長）

地域の活性化と町づくりに貢献します

加治木郵便局では、地域の活性化と町づくりに貢献すべく、諸活動を行っています。

結果は、次のとおりです。

▽レディースバレーボール（十一月十八日・開催）

Aパート優勝　ヒローズ

Bパート優勝　コアラーズ

▽手紙作文コンクール

★日本郵便友の会協会長賞

重水彩佑里（柁城小二年）

★努力賞

北原有恵（柁城小五年）

★学校賞　柁城小学校

▽秋のアイディア貯金箱コンクール

★九州郵政局長賞

榎谷リサ（永原小三年）

学校あれこれ

調理優良校賞を受賞
県下で一校・錦江小学校

県教育委員会が主催する、調理優良校賞に錦江小学校が選ばれ十一月九日、県学校給食研究協議大会の席上、福岡孝校長に表彰状が贈られました。

これは、鹿児島県下で一校という栄誉ある賞。昨年は惜しくも準優勝でしたが、今年は、給食担当の東国原先生などの助言を受けボランティアとして五・六年生の給食児童委員（十六人）が主体的に活動し、全児童に後始末や残食の指導などを行ったことが、評価されたものです。

また、この席上、錦江小学校の五代喜代子ＰＴＡ副会長が、ＰＴＡの立場から給食について意見発表を行いました。

児童委員のみなさん

児童たちの手で収穫祭
竜門小学校

竜門小学校では、児童らが育てたカライモやもち米を収穫し、学校とＰＴＡ（芝原年男会長）や児童ら（九十四人）が一緒になって十一月二十九日、秋の収穫祭を校庭で行いました。

この日は、子どもたちが六つの釜に分かれ、お母さんたちとカライモのふかし料理に挑戦。垣内勝さん(六九)は、キネとウスを使ったもちつきを子どもたちに伝授。また、竜門小学校ならではの、ブロックを積んだ陶器の野焼きや、野焼きの周りに六つのドラム缶を並べて陶器を焼く、新しいドラム製法も登場しました。

もちやふかしイモの楽しい食事が済んだ後、収穫祭児童実行委員会が計画したレクリエーションに父兄一緒に興じ、収穫祭の喜びを味わっていました。

今吉晃校長は、「自分たちで苦労して作った作物を収穫する、喜びを覚えさせたい。また、将来子どもたちのために役立つと思います」と、話されました。

陶器の野焼き

イベントにひっぱりだこ
錦江小学校金管バンド部

二年連続で九州代表として、全国大会に出場した、内田貢先生指揮する錦江小学校金管バンドは、今やひっぱりだこ。全国大会に十一月三日出場し、十一月十八日は町内のかたがたに聞いてもらおうと福祉センターで演奏会、十一月二十三日町農業祭。また、十一月二十五日の第一回龍門滝まつりでは、かわいい踊りを取り入れた加治木町民音頭や、日本でも有名になったすばらしい演奏を披露し、訪れた人々から盛大な拍手を受けて「アンコール！」の声が飛んでいました。

加治木町民音頭に乗って

もちつき大会
永原小学校

永原小学校では、十一月二十八日、ＰＴＡ（福森徳昭会長）の方が準備したキネとウスを使って、児童（七十人）たちと、楽しいもちつき大会を行いました。

この日は、一年生の岩崎あい子ちゃんが、まずチャレンジしましたが、「もちがひっついて、上がらないよー」と、先生の手助けでもちつき。また、ウスに移す前の蒸したモチ米は最高においしく、先に手を出したのは、昔の味が忘れられない先生がたでした。

重たいよー

創立五周年記念式典

加治木小学校

加治木小学校（児童六百二十五人）では、昭和六十一年四月七日に開校以来創立五周年を迎え十一月二十二日、PTA（会長・枝元孝二郎さん）による記念式典が、体育館で開催されました。

式典では、宇都宮町長が「木田地区は、馬踊りや太鼓踊りなど郷土芸能の宝庫です。子どもたちを良い環境で、よく学ぶ子、たくましい子、やさしい子に、育ててください」とあいさつ。六年二組の吉見真くんが「このりっぱな学校に負けない、こどもになりたいと思います」と、児童代表のことばを述べました。

この日は、記念式典を前に〝加治木小学校のシンボルに〟と建立された、親と先生と地域のかたがたの願いをこめた、児童像（ブロンズ像）の除幕式も行われました。

ブロンズ像をシンボルに

◇◇◇◇

土俵開きが盛大に

PTAが全部手づくり

加治木小学校では、創立五周年記念事業として進めていた土俵が完成し十一月二十八日、「土俵開き」を兼ねた、第一回相撲祭が開催されました。

この土俵は、すべてPTA（枝元孝二郎会長）の手作りで、高さ四十㌢、一辺七・五㍍の屋根付きのりっぱなものです。

この日は、末吉通紀くん（六年生）が、「PTAや地域のみなさん、ありがとうございました」とお礼のことばを述べた後、井筒部屋の三人の力士（森山、福薗、鶴錦）が、土俵で相撲の型や、ぶつかりげいこ、児童との楽しい相撲を披露。また、上木田の桃木野一男さんが、しぶいのどで相撲甚句を歌い、訪れた地域の人から、盛大な拍手を受けていました。

ちかいのことばを述べる小濱千尋さん

力士と楽しいすもう

創立十周年記念式典

加治木中学校

加治木中学校（生徒一、一七七人）では、昭和五十六年四月、旧加治木・永原・竜門中学校を統合以来今年で十年を迎え、創立十周年記念式典が十一月二十四日、体育館で開催されました。

式典では、新名主校長や後藤和義創立十周年記念実行委員会長の式辞、宇都宮町長、乙須教育長の祝辞の後、生徒代表の小濱千尋さん（三年生）が「向学・自主・創造の校訓を生かし、加治木中学校の向上をめざして頑張ります」と誓いのことばを述べました。

この日は、創立十周年記念実行委員会事業の一環として、校庭のつつじケ丘に設置した「向学・自主・創造」の校訓の除幕式も行われました。

式典終了後、世界的に有名な滝本恭史氏のシンセサイザー演奏があり、聞き入る人たちは、館内の迫力ある響きに陶酔し、一瞬頭が茫然となるほど。それにしても、世界の音はすごいものでした。

また、記念バザーも開催され、おいしいうどんやそばが振る舞われていました。

パスワードクイズ抽選発表

正解『りゅうもんだき』

広報かじき十月号のパスワードクイズの回答者・百二十二人（正解者百二十一人）の抽選を十一月二十八日、下楠薗助役にお願いして行いました。

厳選な抽選の結果、次のかたがたが選定されました。

（敬称略）

▽吉川暢一（柁城小四年）
▽正ケ峯薫（加治木小六年）
▽常盤ゆかり（錦江小五年）

三人の方には、図書券を差し上げます。

おめでとうございます。

下楠薗助役が抽選

●身近な話題やニュースは文書係まで（☎62—2111）

TOWN NEWS ●まちの話題

向江政敏さんらが出張散髪

南九会が南九州病院で

向江町の向江政敏さん（五十四歳）らの理容ボランティアグループ（南九会・会員十七人）が十二月三日、南九州病院のキンジス病棟や重心病棟を訪れ、百三十二人の患者さんの散髪をしました。

頭をうごかさないでね。

これは、昭和五十一年から毎月定休日の第一月曜日、加治木町や姶良町、溝辺町、国分市の理容仲間と続けているもので、今年で十五年目。はじめは、町内だけのグループで行っていましたが、今では、向江さんの呼びかけに賛同する人たちだけで実施しています。

向江政敏さんは、「最初、病院の先生から頼まれてしましたが、今では、子どもたちの顔を見るのが楽しみになりました。帰るときは、いつも心がすっきりとして気持ちがいいです」と語っていました。

みんな一斉にスタート

せっけんを廃油でつくる

町公民館婦人部のみなさん

このアワが大事

廃油を利用して、〝リサイクル運動を推進しよう〟と、町公民館婦人部（西山久子会長）十五人余りが参加して十一月十三日、せっけんづくりの講習会が福祉センターで行われました。

これは、町公民館婦人部が、ごみ処理法を兼ねたリサイクル運動を展開しようと実施したもの。婦人部では、将来ボランティアとして、町内の家庭の廃油を一か所にまとめてせっけんをつくり、公共施設や病院、老人ホームなどに無料配布しようと張り切っていらっしゃいます。

しかし、この製法はちょっと手間がかかり、約十六日間かかりますので、製法も検討しています。

〔つくり方〕

廃油二・七ℓと、苛性ソーダー五百㌘を入れた缶に、御飯を茶碗一杯ぐらい入れ突きながら混ぜ、最後に、お湯を入れながらかき混ぜます。下から泡がぶくぶくと缶いっぱいにあふれます。泡立ちが終わったらそのまま寝かせます。これを一日おきに六回実施し、その後四日間寝かせたら、出来上がりです。

町公民館婦人部のみなさん

こわ～いジョーズがやってきた

加治木港の船だまり

オナガザメ

映画でおなじみのジョーズ？が十一月二十日、加治木港内の船溜まりに迷いこみ、漁協の関係者をびっくりさせていました。

このサメは、鹿児島では『ねずみフカ』と、いわれる尾の長いオナガザメで体長三・二㍍。サヨリやイカを追いかけて船溜まりに迷いこんだのか、長くて鋭い鼻が岸壁や船にぶっつけて真っ赤になっていました。

錦海漁協組合長の松田繁美さんは、「昭和四十九年三月に船溜まりが出来て以来、はじめての珍事です」と、話していました。

マナヅルさんいらっしゃい

木田塩田に二羽が

マナヅルは美しい

木田振興地区（塩田）に二羽のツルが飛来し、見守る人たちの目を楽しませています。

このツルは、木田振興地区（塩田）に三年ほど前から来ており、白い模様がくっきりとした『マナヅル』で、広報担当の私も見るのは初めて。恐る恐る近づくと、気配を感じてか、すぐ飛び立ってしまいます。

また、出水のツルのように人間との接触をもたず、野性味があって何かしら、神聖な感じもしました。毎年、来てくれるといいですね。

加治木トピックス

かじっがらすの玩具

森木茂さんが手作りで

春日団地の森木茂さん（太洋水道経営・四十九歳）が、昔の郷土の玩具・かじっがらす（仮称）を手作りで制作し、第一回龍門滝まつりに出品され、その売上げ金一万七千七百円を、町社会福祉協議会に御寄付されました。

これは、森木さんが、「町の特産品になれば」と、昔を思い出しながら製作。タテ三十㌢、ヨコ二㌢の竹の胴体をギザギザに刻んだ所を棒でこすると「ガア、ガア、ガア」と、カラスの鳴くような音がして、その先に付けたプロペラが回り出すものです。

森木茂さんとかじっがらす

カメラ・ルポ

ウナギのつかみどりに挑戦

第十二回町農業祭

町農業祭は、町営体育館とグラウンドを会場に十一月二十三日開催され、おおぜいの人でにぎわいました。

式典では、式辞や祝辞の後、農林畜産物品評会の優秀作品や小・中学生が書いた作文とポスターの表彰式が行われ、みごと金賞に輝いた加治木小学校一年生の石原りえさんが作文（題・いねかり）を朗読。また、記念行事では、錦江小学校の金管バンドの演奏や柁城小学校の器楽合奏、萩原農協婦人部の踊りや弥勒生活改善グループの太鼓踊りなどが披露されました。

グラウンドでは、馬のポニーに乗って遊んだり、特産品の展示即売やもちつき大会を実施。また、ウナギのつかみどり大会では、戎孝幸くん（加治木小五年）が、見る見るうち六匹をつかまえ、会場から「うまい子ねえ」と、盛んな拍手を受けていました。

作文とポスターの入賞者は、次のとおりです。（敬称略）

〔作文コンクール〕

金賞　石原りえ（加治木小一年）
銀賞　川原朝子（竜門小五年）
銅賞　郡山ちさと（錦江小二年）

〔ポスターコンクール〕

金賞　藤井明香（柁城小六年）
銀賞　一氏彩子（錦江小六年）
銅賞　山下博文（竜門小五年）

おめでとうございます。

うわー、ぬるぬるする

第十一回コール・のばら演奏会

池端ミチ子先生の美声も

歌の好きな者同志が集まり、毎週水曜日に町福祉センターで練習してきた成果を披露する、第十一回コール・のばら演奏会（混声合唱団）が十二月一日、福祉センターで盛大に行われました。

この日は、会長の法元隆男さん（四十九歳）をはじめ、六人の男性による合唱や、女性十四人との混声合唱、また、世界でも有名な池端ミチ子先生の歌も披露され、訪れたおおぜいの人たちは、水をうったようにシーンと静まり、世界の美声に酔いしれていました。

きれいな声がきこえてきます

コイを百五十キロ放流

網掛川内水面漁協

網掛川内水面漁協（東一男組合長・組合員七十人）では、今年も釣り人に楽しんでもらおうと十一月三十日、百五十キロのコイを放流しました。

この日は、加治木養魚場で育てられた、体長二十センチの元気な一年養殖のコイを、東組合長と下楠薗久志組合理事が、網掛川中流や辺川橋付近、小山田の川に「大きくなれよ」と、放流。

〝パシャッ〟と、川面を躍り跳ね、銀鱗のうろこを輝かせながら、泳いで行きました。

楽しみですね。

食べごろでは…？

稲田 進さんが優勝旗を寄贈

第一回町老人クラブスポーツ大会

〝お互いの親睦を深めよう〟と、第一回町老人スポーツ大会が十一月十日、二百五十人余りが参加して役場グラウンドで開催され、楽しい種目などで一日中にぎわいました。

この日は、記念すべき第一回大会とあって、前町老人クラブ連合会長の稲田進さんが「みなさん、これからも頑張ってください」とりっぱな優勝旗を竹下利行会長に寄贈されました。

りっぱな優勝旗を

二百点余りの作品が

であいふれあい作品展

すばらしい作品です

〝身体障害児（者）と健常者のふれあいの和を広げよう〟と、であいふれあい実行委員会（永井良子委員長・委員八人）が、であいふれあい作品展を十一月二十四日と二十五日の両日、福祉センターで開催しました。

この日は、キンジス患者さんや在宅障害者はもちろん、望岳園や牧の原養護学校からも出品展示。在宅障害者の部で、習字を出品された松田藤人さん（港町）は、「生きがいを見つけました。これから毎年出します」と、喜んで話していました。

加治木の歴史を学ぼう

地域ぐるみふれ合い事業

平成二年度「地域ぐるみふれあい事業」モデル地区等交流大会が十一月十八日行われ、お年寄りから子どもまで約六十人が参加しました。

この日は、実窓寺磧（がわら）や隈姫神社、岩屋寺などの史跡めぐりをしながら、薬草、秋の草花などの自然ともふれあい、また、加治木小学校では「ビー玉・めんこ」など昔の遊びで、楽しい一日を過ごしました。

岩屋寺にて

感謝状を受賞

町更生保護婦人会

感謝状を手に

町更生保護婦人会（鎌田靖子会長・会員五十人）に十一月七日、鹿児島県保護観察所長から感謝状が贈られました。

これは、犯罪の予防及び犯罪者の更生に協力し、更生保護事業に寄与されたことが高く評価されたものです。

この更生保護婦人会は、姶良郡内では加治木町だけが組織しており、婦人の立場から見た更生保護事業を取り組んでいるもので、毎年、牧ノ原学園の運動会や刑務所作品展などの慰問を行っています。

刑務所作品展も慰問

御霊に献花

平和の誓いをあらたに

町戦没者追悼式

先の大戦で、国難に殉じ戦死された精霊の御霊を弔う、町戦没者追悼式が十一月十五日、百五十人余りが参加して、福祉センターでおごそかに開催されました。

この日は、稲恒肇町遺族会長が、特別攻撃隊として花と散った、十六歳の兵士の遺書を、涙ながらに、「母上、父上のことが心配でなりませんが、お国のため帰らぬ日を覚悟で飛び立ちます。弟や妹のことをよろしくお願いします」と、披露。せつせつと書き綴った心境が思いやられ、会場からはやるせない嗚咽が流れていました。

祭壇の前では、鈩野岳智さんが、「ひめゆりの塔」を朗々と献詠され、その後、来賓や遺族のかたがたは、献花を捧げ、二度と戦争の悲劇を繰り返さないよう、平和の誓いを新たにしました。

献血功労者を表彰

猪俣重博さんは八十回

これまで八十回も尊い命を救う愛の献血に協力された猪俣重博さんをはじめ十六人のかたがたに、日本赤十字社から表彰状や有功章が贈られました。

表彰伝達式は十一月三十日、町長室で行われ、下楠薗助役が「多くの尊い命を救うため、これからもよろしくお願いします」と、表彰状や有功章を手渡し、その労をねぎらいました。

受賞者は、次のかたがたです。（敬称略）

〔八十回表彰〕　猪俣重博

〔金色有功章〕（五十回）

猪俣重博▽林辰彦▽東三郎

〔銀色有功章〕（三十回）

幾留香代子▽二見和彦▽又木裕二▽古川芳夫▽東国麻呂▽森義春▽川野幸夫▽宮内香▽中元利郎▽平田繁▽正村幸雄▽奈良博昭▽大沢利宣

おめでとうございます

山口直矢さんら九人を表彰

郡社会福祉協議会長賞

民生委員・児童委員（三期・九年以上）を務められた山口直矢さんをはじめ、長年、社会福祉の発展に尽力されてこられた九人のかたがたが十月二十六日、栗野町で行われた姶良伊佐郡社会福祉大会の席上「郡社会福祉協議会長」表彰を受賞されました。

受賞者は、次のかたがたです。

〔民生委員・児童委員の部〕

山口直矢さん（赤谷）▽梅木文吉さん（弓削）▽野間ミヨ子さん（口ノ町）▽立山恒幸さん（垂ノ口）▽岩元博子さん（高井田）▽井上福井さん（迫下）

〔社会福祉施設の部〕

高田昌英さん（望岳園理事長）▽松元キミ子さん（望岳園）▽今吉行子さん（望岳園）

記念品を手に

町立図書館に本を寄贈

鬼塚久子さん

鬼塚久子さん（田中）が、町立図書館に九月十八日、児童文学の本（五万円相当）を御寄贈くださいました。

これは、夫の鬼塚俊男さん（故人）が生前、町立図書館協議会々長を務められたり、図書館の運営に貢献されていたため、「夫の意志をくみ、子どもたちの役に立てばと思って」と、寄贈されたものです。

この本は、さっそく、本の大好きな子どもたちに貸し出され、喜ばれています。

寄贈された本

◇　◇　◇　◇

万葉集・是枝文庫

「岩ぶすまを搏ち落下する　龍門の滝の水はや　水が水呼ぶ」と歌った、是枝快春さん（豊町）の歌碑を昨年十月、龍門滝のほとりに建立した歌碑建設実行委員会（稲田進会長）では、万葉集の本など（九十万円相当）を〝是枝文庫〟として町立図書館に寄贈されました。

これは、歌碑建立に寄せられたお金の執行残金を、「加治木町に役立つものを」と、実行委員の川涯利雄さん（加治木高校教諭）が中心となり選定されたもの。万葉集注釈二十巻ほか、万葉集に関するたくさんの本がそろえてあり、鹿児島県でもあまり見つけられないという貴重なものです。

どうぞ御利用ください。

是枝文庫

熱戦 スポーツニュース

気合を入れて

加治木警察署が3位に入賞

第23回義弘公奉賛剣道大会

第二十三回義弘公奉賛剣道大会は十一月二十三日、県内外から百五十六チームが参加して、加治木中学校体育館で開催され一般の部では、加治木警察署が三位に入賞しました。

結果は、次のとおりです。

〔小学生の部〕■優勝・鹿西署剣友館A▽二位・太陽小剣クラブA▽三位・吉野剣スポーツ少年団A▽三位・吉野剣スポーツ少年団B

〔中学校生の部〕■優勝・福山中A▽二位・吉野中A▽三位・福平中A▽三位・国分南中A

〔高校生の部〕■優勝・鹿商高A▽三位・鹿実高A▽三位・鹿商高B▽三位・松陽高A

〔一般の部〕■優勝・姶良剣道A▽二位・鹿児島刑務所▽三位・加治木警察署▽三位・中央警察署

ホールインワンは任して！

ホールインワンが続出

福祉グラウンドゴルフ大会

身体障害者の方と一般の健常者が"スポーツを通して交流を深めよう"と第五回福祉グラウンド・ゴルフ大会が十一月二十二日、十二チーム・七十二人が参加して町営運動場で行われました。

この日は、みなさん上手になったのか、ホールインワンが十一個も続出。身体障害者の畑中武志さんは、一回大会に続いて今回も見事に一発で沈め、みんなの温かい拍手を受けていました。

成績は、次のとおりです。

優勝　団体　竜門西元Bチーム

個人　肥田博（スコア43）

優勝の栄冠

加治木町がBクラスで優勝

姶良地区駅伝大会

第二十回姶良地区市町対抗駅伝競争大会は十一月十八日、吉松駅前から国分市役所前までの十七区間で競われ、加治木町がBクラスで優勝（二時間二十二分七秒）しました。

西猛志監督（役場）率いる加治木町チームは、昨年の二位より上位をめざして健闘。向江真希さんと原樹里さんが区間賞を取り、優勝に大きく貢献しました。

選手の皆さんを御紹介します。

（敬称略）

〔加治木工業〕宮里吉成・笛田克弘・田中康人・前田幸治・竹ノ内哲也・桑原章▽〔鹿児島高専〕池田重文▽〔加治木中学校〕川原貴弘・谷口大作・川田純也・上野希里子・原樹里▽〔鹿児島商工〕鳥丸一洋▽〔柁城小学校〕濱屋敷哲太郎▽〔加治木小学校〕有馬健夫・向江真希▽〔加治木町役場〕原口正則・水流哲也▽〔主婦〕池田みゆき▽〔加治木女子高校教諭〕島村健二▽〔姶良福祉事務所〕前田昭信▽〔吹上工業㈱〕南田楠夫

男子バレー

秋季バレーボール大会

男子優勝は中央クラブ

町バレーボール協会（神村次郎会長）秋季バレーボール大会の結果です。

▽男子優勝・加治木中央クラブ▽二位・六四会▽三位・九電▽女子Aクラス優勝・加治木スポーツ▽二位・柁城▽三位・竜門Bクラス優勝・ハッピーコスモ▽二位・カトレア▽三位・コアラーズ

女子バレー

◇作文◇

うれしかったパレード

柁城小学校　五年　鮫島　力

「手がしびれて動かない。」

こてき隊の練習が終わると、いつもこうなる。ぼくの楽器はシンバル。シンバルは重くて、長い時間持っていると手がいたくなるのだ。

今日は、練習の成果を見せる夏祭りのパレードの日。この日のために、みんなで一生けんめい練習してきた。今年の夏は暑い日が続き、カンカン照りの中で、練習もきつかった。あせをダラダラ流しながら、長い時間、何度も何度もくり返して練習しなければならないので、練習が終わった時はくたくただった。そんな苦労をしてがんばってきたのだ。

ぼくたちの学校では、毎年五年生になると、こてき隊をつくって夏祭りのパレードや運動会に参加している。だから、今年はぼくたちの番だった。こてき隊の中でもたいこ隊（シンバルは、たいこ隊だ。）に選ばれた人たちは、週三回の早朝練習や個人練習もすることになっていた。

最初、ぼくは先生にしかられてばかりだった。せっかくシンバルに選ばれたのに、リズムがうまくとれなくて、タイミングが合わなかったからだ。

「シンバル、何をしているね。ここでうつんでしょう。はい、もう一回。」

「シンバル、おそいよ。さっとはいらんね。」

先生に何度もしかられる。「やめよう。」と何度も思った。思わずなみだがこぼれそうになることもあった。でも、自分で決めたことだから、最後までやりとげようと思った。それから、何度も練習するうちに、少しずつタイミングが合ってきた。先生にもほめられるようになってきて、自信がついてきた。みんなと合わせている時も、全然まちがわなくなってきた。

そんな苦しい練習を続けてきて今日は、いよいよみんなの前でえんそうを見せる日。

「ぴー。」

指揮者の笛が鳴った。いよいよだ。始まる。

「ズンタタタタ。ドンドンドン。ズンタタタタ。ドンドンドン。タカタカタン。タカタカタン。タカタカタンタンタン。ジャーン。」

ぼくはシンバルを鳴らした。ぼくたちのえんそうを見るために、たくさんの人が来ていた。ぼくはたくさんの人たちが拍手をしてくれたので「がんばるぞ。」と思った。暑くて、ユニホームはあせびしょびしょだった。けれど、暑い中、一生けんめい練習をがんばってきてよかったなあと、ぼくは思った。

パレードは、何だかあっという間に終わった気がした。シンバルを大きく鳴らしたので、手がしびれてとてもいたかった。でも、学校で飲んだ麦茶は最高においしかった。

これからも、秋の交通安全のパレードや、運動会、町民体育祭のパレードがまっている。まだ、たくさんあるけど、最後までがんばるぞ。

鮫島　力くん

パスワードクイズ

①	②		③	㉓		④	⑤
⑥			や		⑦	る	
⑧	み	⑨		⑩			⑪
㉔		⑫			や	⑬	
⑭	⑮	い			⑯	ち	
⑰			⑱	⑲	い	㉕	⑳
い		㉑				㉒	

㉔㉓⑲㉒㉕④⑳⑪を組み合わせて加治木町の名所を解答ください。

〔タ　テ〕
①□□の天気は？
②鹿児島市の姉妹都市（米国）
③これで順番を決める。
④木製の入れ物。酒□□
⑤正月に回して遊ぶ物
⑦男爵が作ったイモの名
⑧経験の乏しい年少の男子
⑨消防車出動。□□□発生。
⑩割り□□は弁当に付き物。
⑪勝負は時の□□も左右する。
⑬ヒット曲、□□□□玉の旅鳥。
⑮ゴホンと□□をする。
⑱敬天□人。西郷隆盛の座右の銘
⑲これを吊るすと、蚊が入れない。
⑳□□が立つ。曲がり□□

〔ヨ　コ〕
①海女。
③交通□□が多い。
④足八本でねじり鉢巻きの動物
⑥昔はこれで田んぼに水を引いた。
⑦□□□さんとにらめっこ。
⑧くも合戦の絵が入っている橋。
⑫日光。陽光を英語では。
⑭日系□□□。父はジャパニーズ。
⑯話しに□□をはさむ。
⑰目と鼻の□□。
⑱日本脳炎の原因はこれ。
㉑４月の誕生石。

あなたの加治木知度は？

応募要領

☆官製はがきで、１月２０日までに
　に投函してください。
　（２０日消印有効）
☆正解者には、抽選で３名の方に
　図書券を差し上げます。
☆発表は、次号の広報紙でお知らせします。

（裏）
職業・学年……　年齢……　氏名……　住所……　(A)……
解答

（表）
加治木町本町二五三
加治木町役場総務課
文書係行き

クリスマスローズ

竜門句会

暮早しまどひて帰る出湯の香　三浦　ゆう
玻璃の写す我が髪白し初時雨　白尾　澄子
菊花展出でて野菊に安らへり　高木　正男
秋うらら龍の字深き寫印　川崎　黒兎
まかされし木登り父母に柿落とす　中村チヨ子
秋耕や倦まず茜の消ゆるまで　古江　重美
秋深き湯宿の大き下駄を穿く　内田美津代
コスモスの遥か日向は雲光り　神村　洋子
四階に棲みべランダに菊咲かす　加藤　白柳
余後の日に手折る甘柿鈴なりを　鶴田　耕
滝茶屋に瀬音の細り秋うらら　竹山　洋子
小春日を溜めて山ぐみ色づけり　犬童　麗子
落葉踏む白きズックの埋まるほど　恒吉　斗南
蛇穴に入れば近道行くつもり　佐々木かすみ

さつま狂句

▽兼題『髪』（かん）　榊　牛尾先生　選

天　何処け行こちゃ　女房あハーマい　先き麦っ　今村牡牛
唱　先づ気いなった　頭ん格好
地　金髪が　田舎訛で　道ば訊っ　市成早乙女
唱　しゃらしゃらしてん　お里が知れっ
人　髪の毛ん　長さで学校　やれ揉めっ　高木牛丸
唱　賛否両論　いろいろ有ろで

▽席題『肉』（にっ）　榊　牛尾先生　選

天　肉く喰ろっ　ずうず丈ぶん　ひん伸びっ　小浜礼香
唱　短軀よっか　よっぽど良かど
地　ステキ肉く　買おち値を見っ　元て戻でっ　鳥居桔梗
唱　こげん高けとじゃ　所帯が保てんち
人　肉嫌れえ　喘息き効っちっ　犬ぬ喰せっ　高木牛丸
唱　冷え症と喘息あ　こいが最高

（社会教育学級生の作品を紹介します。）

暮らしのワンポイント

障子の張り替え

下から張っていく

障子の張り替えは、お正月を気持ちよく迎える、暮れの大事な仕事です。

古い障子紙を上手にはがすには、水でさんを濡らした後、大根おろしの汁を、筆でさんに塗ります。汁に含まれているアミラーゼの働きで、古いノリのでんぷんがゆるみ、紙がはがしやすくなります。この後、さんに残っている紙やノリをきれいにふき取って乾かしますが、日陰で乾かさないと障子の骨組みにずれが生じます。

次は、障子紙の張り替えですが、ハケにノリが垂れない程度にとり、さんにトントンとたたきつけるように、まんべんなく付けるのがコツ。障子紙は、紙の合わせ目にホコリがたまったり、ハタキをかけたりしたときに、はがれないよう下から張っていくのが常識ですが、障子を上下逆さにして張っていくのと同じことになります。

張り終わったら、さんからはみ出た余分の紙を、ノリが乾かないうちに、カッターなどで切り取ります。張り上がったら、まんべんなく全体に霧吹きをします。乾いたら、紙のしわが伸びてピンと仕上がります。ただし、化学繊維の入った障子紙の場合は、霧吹きの必要はありません。

ところで、寒天を薄く溶かして、ハケで障子全体に塗っておくと、障子紙が丈夫になりますが、このとき、障子紙が乾かないうちに寒天を塗ると上手に塗れませんし、破れますから、乾いてから塗りましょう。

ところで、日に焼けた障子には、コップ一杯の水に洗濯ノリを小さじ一杯、それに漂白剤を少量加えた液を作り、霧吹きで全体にスプレーすると、漂白剤で障子は白く再生されます。

1月の在宅当番医表

※診療時間は，原則として，午前9時～午後5時まで。
※当日の往診並びに緊急以外の受診は，御遠慮ください。
※この在宅当番医表は，加治木町と溝辺町との医師会合同で実施しているもので，両町で1か所です。

日	在宅医	住所	☎
1	大井病院	本町	63－2291
2	ざ王病院	反土	62－4611
3	加治木温泉病院	木田	62－0001
6	佐藤医院	溝辺町	59－2607
13	壱岐内科	諏訪町	62－2222
15	池田医院	本町	62－2220
20	大川医院	錦江町	62－2032
27	川畑内科	錦江町	63－1499

親子映画鑑賞会

椋鳩十文学記念館から

(1月)
日時　1月19日（土）14時
場所　福祉センター
映画　①ありがとうハーナ
②彦一とんちばなし

日時　1月27日（日）10時
場所　椋文学記念館自由の館
映画　①山の太郎熊
②フランダースの犬

(2月)
日時　2月16日（土）14時
場所　福祉センター
映画　①ごんぎつね
②子ツバメのぼうけん
③お百姓さんの足・お坊さんの足

日時　2月24日（日）10時
場所　椋文学記念館自由の館
映画　①月の輪熊
②アリババと40人の盗賊たち
③やさしいライオン

主催　加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。

新しい戸籍は正しい（通用）字体で

平成三年一月一日以後

戸籍は、日本人についての身分関係を登録・公証する公文書として重要なものですから、正しい文字で記載する必要があります。

しかし、戸籍には、氏名が誤字・俗字で記載されているものがあるため、官公署の窓口等でトラブルを生じ、社会生活上、不便を強いられている方がおられます。

そこで、平成三年一月一日以後は、法務省の通達により、□新しい戸籍には、正しい文字で記載します。

ア、従来の戸籍の氏名が、誤字・俗字で記載されてる方については次のような場合は、正しい字で記載します。

(1)婚姻、転籍により新しい戸籍をつくる場合
(2)養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合
(3)戸籍を再編する場合

イ、誤字・俗字を正しい字で記載する場合は、届け出の時あるいは戸籍に記載後、お知らせします。

ウ、俗字のうち「髙」とか「﨑」など、一定の範囲の字については従来のまま記載します。

□申し出により正しい字に訂正することもできます。

現在の戸籍については、そのままでは正しい字には直りませんが、申し出によって、いつでも戸籍に記載されている誤字・俗字を正しい字に訂正することができます。

（例）
重・重→重

うぶ声

出生児　保護者
川元　康平　克夫　自治会
平谷　公　君久　浜村
内田　有美　純隆　高井田
田中　志佳　陽三　西塩入上
境田　峻也　照久　西塩入上
羽生　周平　秀典　下浜
柚木　美穂　耕二　岩原東
末重　雅貴　文男　西浦西
新倉　志保　輝隆　小鳥
増田　貴大　秀徳　赤坂
小松　和宏　数憲　中央
柚木　翔太　英克　岩原西
堀田　哲平　哲哉　上木田　岩原西
成田康一郎　康郎　端山
緒方さおり　昇　春日団地
片平ひかり　守　於里
斜木　志穂　博文　札立
上田　啓太　祐二　萩原
内村雄一郎　久志　天神
桑迫千枝里　千尋　桑迫

▽十一月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円　東諏訪　松葉瀬義則（父義彦七八）
三万円　下新道　庄村ヒデ（夫　徳二七九）
二万円　菖蒲谷　向江小夜子（夫篤雄七三）
一万円　岩原西　安田ケサミツ（夫富義九四）
二万円　菖蒲谷　蓬原ユキエ（夫光義五八）
三万円　南塩入　古川ツキ子（夫盛重六八）
二万円　西反土前　平田ヤス子（母　馬庭ハキ子六九）
三万円　高井田　山上ヨシ子（夫　昇六三）
五千円　下新道　樗木ツル子（夫　猛五四）
三万円　辺川下　大宮路清盛（姉ヒデ八五）
五万円　豊町　竪山裕生（母　タマ七九）
二万円　中浜　竹下ハルエ（夫勇市七一）
三万円　岩原西　重留金蔵（妻アグイ八二）
二万円　岩原西　枝元栄子（母　キサ八六）
五万円　鞍掛　池江義也（妻カツミ四六）
十万円　於里　篠原クメ（夫　隼夫七五）
五万円　大阪府池田市　金澤　隆（父　精治九二）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　豊町　竪山裕生（母　タマ七九）

□十一月二十日までの御寄付を掲載いたしました。

（年齢は満年齢）

記事訂正とおわび

十一月号の記事中、誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正します。

▽十五ページ「特別表彰」中県大会で三位以内に↓一位

年賀状等の虚礼廃止に御協力を